

2024年度神戸学院大学卒業者の 就業力に関する調査

2024年11月

1. 調査の概要

- ①実施時期：2024年8月下旬（各企業・団体への調査趣旨書到着後）～9月20日
- ②対象：直近3年に神戸学院大学卒業生が就職報告を行った企業・団体より100社・団体を抽出調査（内1社・団体が調査依頼未達）
- ③調査方法：Microsoft Forms を用いてのWEB 調査による
- ④有効回答数・回答率：35社・団体（35.0%）

2. 調査集計結果

質問1. はじめに、回答者様がお勤めの企業・団体の従業員規模を教えてください。

● 100人未満	0
● 100人以上300人未満	1
● 300人以上	34



質問2. 貴社・団体の弊学卒業生は、業務上で求められる教養があると感じますか。

以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

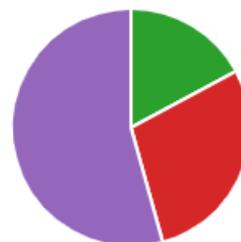
● 1. まったくないと感じる	0
● 2. あまりないと感じる	0
● 3. どちらともいえない	2
● 4. ややあると感じる	17
● 5. 非常にあると感じる	16



質問3. 貴社・団体の弊学卒業者は、人間性や社会性が豊かであると感じますか。

以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

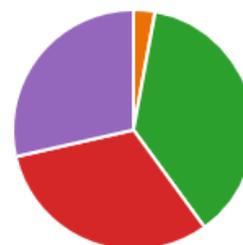
- 1. まったくないと感じる 0
- 2. あまりないと感じる 0
- 3. どちらともいえない 6
- 4. ややあると感じる 10
- 5. 非常にあると感じる 19



質問4. 貴社・団体の弊学卒業者は、何か特定の専門分野に関する力があると感じますか。

以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

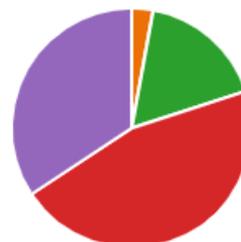
- 1. まったくないと感じる 0
- 2. あまりないと感じる 1
- 3. どちらともいえない 13
- 4. ややあると感じる 11
- 5. 非常にあると感じる 10



質問5. 貴社・団体の弊学卒業者は、さまざまな問題を発見し、それを解決する方策を導く

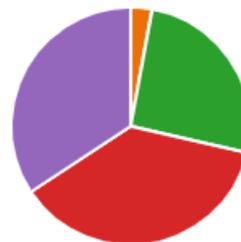
力があると感じますか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

- 1. まったくないと感じる 0
- 2. あまりないと感じる 1
- 3. どちらともいえない 6
- 4. ややあると感じる 16
- 5. 非常にあると感じる 12



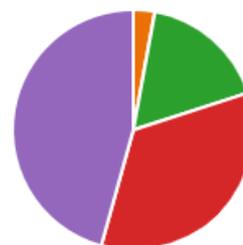
質問6. 貴社・団体の弊学卒業者は、意見を口頭や文書によって表現する力があると感じますか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

- 1. まったくないと感じる 0
- 2. あまりないと感じる 1
- 3. どちらともいえない 9
- 4. ややあると感じる 13
- 5. 非常にあると感じる 12



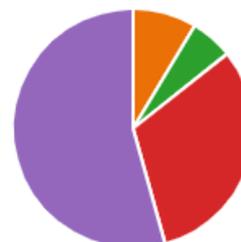
質問7. 貴社・団体の弊学卒業者は、相手の価値観や意見を理解する力があると感じますか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

- 1. まったくないと感じる 0
- 2. あまりないと感じる 1
- 3. どちらともいえない 6
- 4. ややあると感じる 12
- 5. 非常にあると感じる 16



質問8. 貴社・団体の弊学卒業者は、良好なコミュニケーションをとる力があると感じますか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

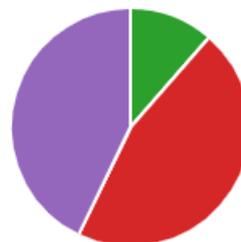
- 1. まったくないと感じる 0
- 2. あまりないと感じる 3
- 3. どちらともいえない 2
- 4. ややあると感じる 11
- 5. 非常にあると感じる 19



質問9. 貴社・団体の弊学卒業者は、向上心があると感じますか。

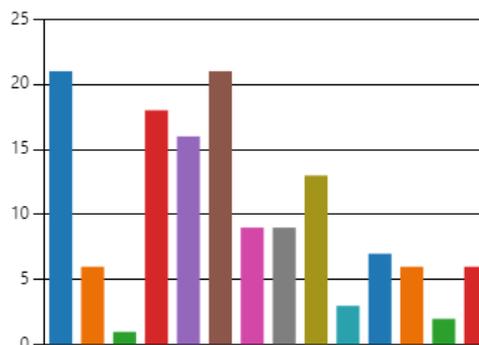
以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

- 1. まったくないと感じる 0
- 2. あまりないと感じる 0
- 3. どちらともいえない 4
- 4. ややあると感じる 16
- 5. 非常にあると感じる 15



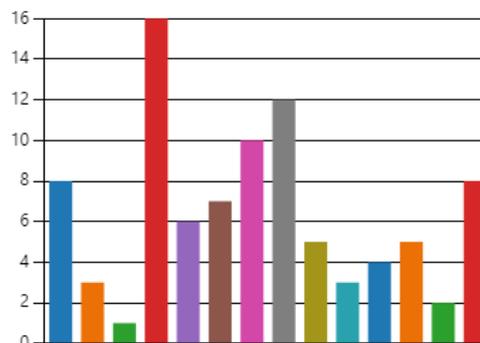
質問10. 貴社・団体の弊学卒業者が、優れていると感じる力について、以下の中から該当するものをすべて選択してください。

- 1. 一般的な教養 21
- 2. 専門的知識 6
- 3. 英語等の語学力 1
- 4. 主体的に動く力 18
- 5. 他者に働きかける力 16
- 6. 最後までやりとげる力 21
- 7. 課題を発見する力 9
- 8. 課題を解決する力 9
- 9. 他者を理解する力 13
- 10. パソコンを使う力 3
- 11. 必要な情報を得る力 7
- 12. プレゼンテーション能力 6
- 13. デイバート能力 2
- 14. リーダーシップ 6



質問 11. 貴社・団体の弊学卒業者に、努力してほしい、成長してほしいと感じる力について、以下の中から該当するものをすべて選択してください。

- 1. 一般的な教養 8
- 2. 専門的知識 3
- 3. 英語等の語学力 1
- 4. 主体的に動く力 16
- 5. 他者に働きかける力 6
- 6. 最後までやりとげる力 7
- 7. 課題を発見する力 10
- 8. 課題を解決する力 12
- 9. 他者を理解する力 5
- 10. パソコンを使う力 3
- 11. 必要な情報を得る力 4
- 12. プレゼンテーション能力 5
- 13. デイバート能力 2
- 14. リーダーシップ 8



質問 12. この質問は、回答者様ご自身のお考えについてお伺いします。大学での教育全般について、ご意見があればお聞かせください。

昨今の学生の方の気質として感じる場所は、コミュニケーション能力や同調性が非常に高い反面、ご自身の意思と価値観を持つことがなござりになっている方が増えてきているのではないかと、という点です。特に就活でも、安易なイメージでIT系などの一見スマートな仕事に流れるなど、同世代の多数派に流れようとする傾向があるように感じます。

そういった傾向が強くなり、実業より虚業を選ぶ学生が多くなれば、生活基盤自体も弱くなってしまいかもれません。

今後の学生に対しては、是非自ら考え、決断したことには他者と違っても実行する勇気を持てるようご指導とサポートを頂ければと思っております。

自分で考えて行動する力を身につけていただけると、社会人としても活躍できるのではないかと感じています。

学生個人の問題ではありますが、当たり前のことが当たり前にできない方やマナーが身につけていない方が割合として多い印象です。

今年度の採用試験を受験された貴大学の受験生について、採用試験開始時間になっても現れず、連絡もつながらない状態でした。万が一にも事件や事故に巻き込まれた場合は受験生を預かる身として安否確認する必要があります。受験しないのであれば最低限連絡をする、または連絡が取れるよう御指導をお願いします。

(ご意見として頂戴したものを抜粋して掲載しております。また、在学時の学生個人や学生団体が特定できる可能性のある内容については一部修正しております。)